

広報 けせんぬま もとよし 広域

主な内容

- 第5回リアス四季フォトコンテスト入賞作品…2
- 消防車の救急支援出動（PA連携）について…3
- 人事行政の運営等の状況について……………4
- リアス・アーク美術館からのお知らせ……………6
- 平成22年度組合一般会計予算のあらまし……………8
- 圏域イベントガイド……………8



第5回リアス四季フォトコンテスト

最優秀賞「月夜の八隻曳」(気仙沼市 御崎半島)

昆野 三津男 氏 (気仙沼市)

審査員評：月明かりで青と白を幻想的に表現し、非常に透明感がある。

圏域の世帯・人口（2月末日現在）

気仙沼市	26,616 世帯	75,235 人
南三陸町	5,364	17,832
計	31,980	93,067

第49号

優秀賞



◆「くらしなりわい部門」
「獅子あやし」(南三陸町)
小野寺喜久枝(気仙沼市)



◆景観部門
「お伊勢浜の日周」(気仙沼市)
鈴木文博(気仙沼市)

入選



「舞(まい)」(気仙沼市)
中田俊夫(気仙沼市)



「鮭漁の川」(気仙沼市)
馬場 勉(気仙沼市)



「日の出」(南三陸町)
遠藤正弘(南三陸町)



「夕刻の浮見堂」(気仙沼市)
平田智幸(気仙沼市)



「暖」(気仙沼市)
佐々木宏明(気仙沼市)

佳作



「入谷の打囃子」(南三陸町)
菊池 永(東松島市)



「いにしえの水辺」(気仙沼市)
鎌田理佳(気仙沼市)



「港の宵祭り」(気仙沼市)
齋藤 耀(気仙沼市)



「驚きの蓄音機」(気仙沼市)
芳賀 幸(気仙沼市)



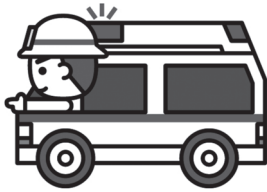
「早稲谷鹿踊り(かまえる)」(気仙沼市)
村上 淳(気仙沼市)



第5回リラス四季フォトコンテスト入賞作品決定!

「圏域の再発見」をテーマに募集した当組合主催のフォトコンテストの入賞作品十三点が決定しました。審査は一月二十二日に仙台市の斎藤秀一氏(斎藤秀一写真事務所)と松本礼二氏(東北レジャー情報編集長)にお願いしました。講評として、「新しい形の写真が増え、表現が若々しく素材の幅が広がってきた。生活の中で写真を撮る機会が増え写真が身近になってきていることにより、主題を的確に表現できるようになった。」と話されました。

※「題名」(撮影場所)氏名(住所)の順 ※敬称略
※写真の実物は全てカラーです(表紙含む)。



消防車の救急支援出動 (PA連携) について



「救急車を呼んだのに、消防車まで来た！」とビックリされたことはありませんか？

これは、119番通報を受けた時点で救命処置が必要と判断されるときや、傷病者を安全に早く救急車へ収容して医療機関へ搬送するためなど、救急支援を行うために現場へ出動するからです。消防署では救急支援のことを、消防車（Pumper）と救急車（Ambulance）が出動することから、双方の頭文字の「P」と「A」を合わせ「PA連携」と呼んでいます。

このため、救急車を呼んだ場合にも消防車がサイレンを鳴らして救急現場に出動する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

次のような場合に、救急車と同時に消防車が出動することがあります。

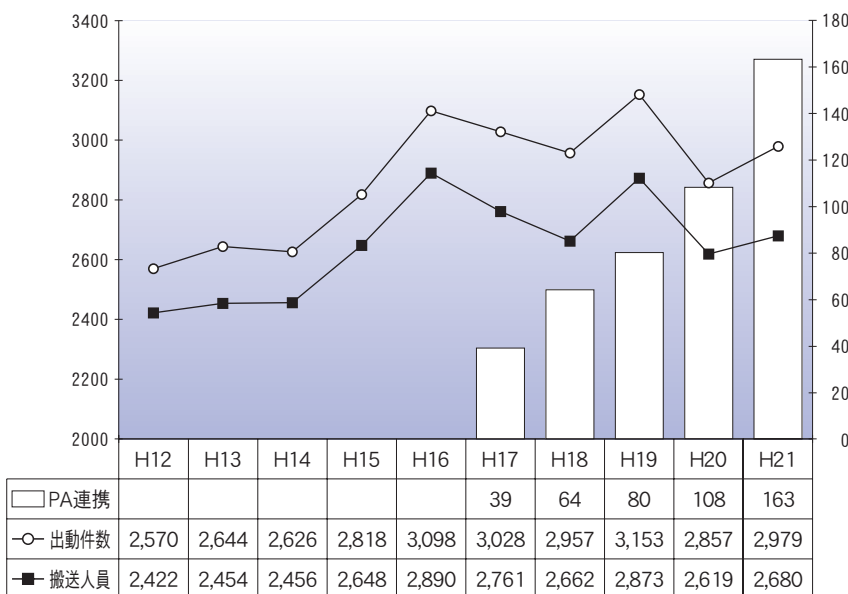
- ◇ 傷病者が心肺機能停止状態（心臓・呼吸停止）である場合
- ◇ 階段や通路が狭くて傷病者の搬出が困難である場合
- ◇ 交通量の多い場所で発生した交通事故で、傷病者や救急隊員の安全を確保する必要がある場合
- ◇ その他、通報内容によって救急隊の活動を支援する必要がある場合

消防車のサイレン音の識別

- ◇ 火災の場合のサイレンは
サイレン音（ウ〜ウ〜）+警鐘（カンカン）
- ◇ その他の場合は（PA連携含む）
サイレン音（ウ〜ウ〜）のみ



過去10年間における救急活動の推移



【お願い】

救急車を要請されたとき、「サイレンを鳴らさないで来てほしい」という救急要請がありますが、救急車は緊急要請に対して現場へ急行するため、サイレンを鳴らすことが義務づけられています。また、緊急を要さない軽症者の利用件数が増えています。救急車は緊急のための車です。「救急車の正しい利用を考えてみましょう」



拡げよういのちの輪
CPR推進計画

※応急手当・救急講習等については、最寄りの消防機関にお問い合わせ下さい。

- 気仙沼消防署 (22-6688)
 - 本吉分署 (42-2620)
 - 唐桑出張所 (32-3138)
 - 南町出張所 (22-4660)
 - 大島出張所 (28-3098)
 - 南三陸消防署 (46-2677)
 - 歌津出張所 (36-2222)
- 【毎月第3日曜日に、防災センターにて普通救命講習を行っております。】

(3) 一般会計における特殊勤務手当(平成21年4月1日現在)

区 分	全職種
支給実績(平成20年度決算)	1,715,560円
手当の種類(手当数)	5種類
支給職員1人あたりの平均支給年額(平成20年度決算)	13,724円
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成20年度決算)	65.4%
内 容	①救急業務手当 1回 100円
	②機関勤務手当 1当務 100～80円
	③火災・救助業務手当 1回 200円
	④高速消防救急艇勤務手当 1当務 200円
	⑤潜水業務手当 1回 500円

(4) 一般会計における時間外勤務手当

平成20年度	支 給 総 額	33,358千円
	職員1人あたりの支給年額	186千円
平成19年度	支 給 総 額	28,057千円
	職員1人あたりの支給年額	156千円

(5) 一般会計におけるその他の手当(平成21年4月1日現在)

区分	内 容
扶養手当	1. 配偶者：月額 13,000円 2. 配偶者が無く、扶養親族がいる場合 1人目 11,000円 2人目 6,500円 3. その他の扶養親族：1人につき 6,500円 4. 特定扶養(満16歳～22歳までの子) 1人につき、5,000円加算 ○国の制度との異同：国と同じ
住居手当	1. 借家・借間に居住している職員 27,000円を限度に家賃に応じて支給 2. 自宅に居住している職員：2,500円 (新築又は購入した日から5年を経過する日まで) ○国の制度との異同：国と同じ
通勤手当	1. 交通機関などの利用者 55,000円を限度に運賃に応じて支給 2. 交通用具の利用者 使用距離に応じて2,700円～26,600円を支給 ○国の制度との異同 1については、国と同じ 2については、国は、2,000円～24,500円を支給

6. 特別職の報酬等

(平成21年4月1日現在)

職 名	区分	報酬額	職 名	区分	報酬額
理 事 長 副 理 事 長 理 事	年額	69,000円	教育委員会 教育委員 教 育 長 委 員 員	日額	6,800円
	年額	60,000円		日額	48,000円
	年額	55,000円		日額	5,300円
議 会 議 長 副 議 長 議 員	年額	56,000円	情報公開・個人 情報保護審 議会委員	日額	30,000円
	年額	48,000円		日額	6,800円
	年額	46,000円			
監査委員	日額	6,300円	地方公務員法第三条 第三項第二号に掲げ る特別職の職員	日額	5,300円
	日額	6,800円			

※9月1日からは理事会制から管理者制に移行している。

7. 職員の勤務条件、サービス、研修等の状況

(1) 勤務時間(一般職の標準的なもの)

勤務時間	始業時刻	終業時刻	休憩時間
1日7時間45分	午前8時30分	午後5時15分	午後0時から 午後1時

(2) 休暇の種類など

種 類	内 容
年次有給休暇	年20日付与
病欠休暇	90日以内の必要な期間
特別休暇 (主なもの)	結 婚 休 暇：連続する7日以内 忌 引 休 暇：配偶者10日、血族の父母7日など 夏 季 休 暇：7月～9月までの期間において3日以内 産前・産後休暇：産前8週間以内の申し出た期間、産後8週間 育児時間休暇：1日1時間または1日2回、それぞれ30分
その他の休暇	介護休暇：6ヶ月の期間内(但し、給与は無給)

(3) 育児休業の状況(平成20年度)

区 分	男 性	女 性	計
取 得 者	0人	0人	0人

(4) 職員の分限及び懲戒の処分状況(平成20年度)

①分限処分

免 職	休 職	降 任	降 給	計
0	0	0	0	0

②懲戒処分

免 職	停 職	減 給	戒 告	計
0	0	0	0	0

(5) 職員のサービスの状況

職員の服務規律は、次の条例などに規定し、公務員としての綱紀の保持のため、随時文書などで職員への周知徹底を図っています。

①職員の服務に関する規則

②職員の職務に専念する義務の特例に関する条例・規則

(6) 職員の研修と勤務成績の評定状況(平成20年度)

①職員研修の実施状況

区 分	受講者数	研修名等 ()は、人数
宮 城 県 消 防 学 校	13人	・初任科(4) ・火災調査科(2) ・中級幹部科(2) ・特殊災害科(2) ・薬剤投与講習(3)
消 防 大 学 校	1人	・幹部科(1)
救 急 救 命 東 京 研 修 所	2人	・救急救命士養成(2)
そ の 他 (宮城県主催等)	177人	・行政改革の推進と人事行政等 に関する研修会(1) ・人事評価研修(176)
計	193人	

②勤務成績の評定の状況

地方公務員法第40条に基づき、勤務成績の良好な職員の昇給を実施しています。

8. 職員の健康管理及び

公務災害補償制度の状況(平成20年度)

(1) 健康診断の状況

区 分	受診者数(延べ数)	内容等
総合健康診断	68人	・人間ドック(52) ・脳ドック(6) ・各種がん健診(10)
定期健康診断	355人	・法定健康診断等 春季(171) 秋季(184)

(2) 公務災害補償制度の状況

加 入 団 体	災害件数	備 考
地方公務員災害補償基金宮城県支部	0件	

9. 公平委員会の状況(平成20年度)

県人事委員会より報告を受けた公平委員会の業務の状況

①勤務条件に関する措置要求 : 該当なし

②不利益処分に関する不服申立 : 該当なし

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 人事行政の運営等の状況について

平成21年12月

組合職員の任免、給与、勤務条件などの公平性及び透明性の確保のため、地方公務員法及び組合条例の定めにより、人事行政の運営等の状況について公表します。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況(特別職を除く)

(1) 職員数の状況

区分	H20. 4. 1現在 職員数	H20. 4. 2～H21. 4. 1		H21. 4. 1現在 職員数
		採用者数	退職者等	
一般職	12人	0人	1人	11人
消防職	180人	9人	9人	180人
合計	192人	9人	10人	191人

(2) 部門別職員数の状況

区分 部門	職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
	平成21年度	平成20年度			
一般行政 部門	事務局	5人	6人	△1人	退職1人
	美術館	5人	5人		
	消防	1人	1人		
消防部門	消防	180人	180人		採用9人、退職9人
合計	191人	192人	△1人		

※組合定数条例で職員の定数は211人となっている。

(3) 年齢別職員構成の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	20歳 未満	20～ 23歳	24～ 27歳	28～ 31歳	32～ 35歳	36～ 39歳	40～ 43歳	44～ 47歳	48～ 51歳	52～ 55歳	56～ 59歳	60歳 以上	計
職員数 (人)	7	16	19	20	31	8	6	9	3	27	45	—	191
構成比 (%)	3.7	8.4	9.9	10.5	16.2	4.2	3.1	4.7	1.6	14.1	23.6	—	100

2. 人件費の状況(一般会計決算)

区分	歳出額 (A) 千円	実質収支 千円	人件費 (B) 千円	人件費比率 (B/A)	(参考) 19年度の 人件費比率
平成20年度	1,843,510	7,323	1,553,638	84.3%	88.7%

3. 職員給与の状況

(1) 職員給与費の状況(一般会計の当初予算)

区分	職員数 (A)	給与費				1人あたり 給与費 (B/A)千円
		給料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 (B)千円	
平成21年度	191人	718,438	169,436	288,608	1,176,482	6,160

※1. 職員手当には、退職手当を含みません。
2. 特別職に支給される報酬は含みません。

(2) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	302,000円	338,428円	39.8歳
消防職	310,100円	372,054円	41.1歳
宮城県(一般行政職)	332,981円	403,546円	43.1歳
国(一般行政職)	325,521円	391,770円	41.5歳

※平均給与月額は、平均給料月額に扶養手当、通勤手当、住居手当などの手当を加えたものです。

(3) 職員の初任給の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	初任給	区分	初任給	
				宮城県 (行政職)
一般行政職	大学卒	172,200円	大学卒	178,800円
	高校卒	140,100円	高校卒	144,500円
消防職	大学卒	197,200円	大学卒	172,200円
	高校卒	158,100円	高校卒	140,100円

4. 職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成21年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
標準的な職務内容	主事	主事 学芸員	主任 主任学芸員	主幹兼係長	主幹兼係長	副参事	事務局長	
職員数	2人	1人	4人	0人	3人	0人	1人	11人
構成比	18.2%	9.1%	36.3%	0%	27.3%	0%	9.1%	100%

(2) 消防職の級別職員数の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
標準的な職務内容	消防士	消防士長 消防副長	主任 消防士長 消防副長	出張所長 課長補佐 係長・主任 消防士長	課長 副署長 分署長 指揮隊長	次長 署長	消防長	
職員数	43人	33人	24人	64人	10人	5人	1人	180人
構成比	23.9%	18.3%	13.3%	35.6%	5.5%	2.8%	0.6%	100%

5. 職員手当の状況(平成20年度)

(1) 期末手当・勤勉手当(支給割合)

区分	手当の内容				
	区分	6月期	12月期	年計	増減(対前年度)
期末手当 勤勉手当	期末手当	1.400月分	1.600月分	3.000月分	0.000月分
	勤勉手当	0.750月分	0.750月分	1.500月分	0.000月分
	計	2.150月分	2.350月分	4.500月分	0.000月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置：有り					

(2) 退職手当(支給率)

区分	手当の内容				
	区分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
退職手当	自己都合	23.500月分	33.500月分	47.500月分	59.280月分
	勲奨・定年	30.550月分	41.340月分	59.280月分	59.280月分
1 その他の加算措置：定年前早期退職特例措置(2～20%加算) 2 1人当たり平均支給額：24,457千円(20年度退職者の平均)					



「リアス・アーケ美術館からのお知らせ」

「三村治男・木版画」展

●4月17日(土)～5月30日(日)

有料／一般 三〇〇円
その他 無料

三村治男は、一九四七(昭和二十二年)年広島県生まれ。岡山県倉敷市、岐阜県岐阜市に育ち、現在、秋田県仙北市田沢湖在住の木版画家です。自然環境保護運動などに参加し、地元を記録した映像作品を創作するなど、木版画制作以外においても精力的な活動を展開しています。三村の作品は緻密な計算によって成り立つ多色摺木版画で、主に自然の風景が描かれています。東北以外の土地が登場する作品も多いですが、いわゆる観光名所ではなく、素朴な風景が中心です。作品には伝統技法でも用いられているグラデーション(色調の連続する段階的变化)技法が共通して見られますが、その聡明で神秘的な画面からは現場の温湿度が伝わるような濃密な空気を感じさせ、流れゆく時間までもが表現されているかのようです。地に足をおろし、風景と対峙しながら静謐な時間

を過ごしている作家の真摯な姿勢が作品を通して感じられます。

本展では、三村の木版画作品約50点(秋田県立近代美術館所蔵作品を含む。)を関連資料と併せて紹介いたします。また、会期中に作家本人によるワークショップを予定しています。詳しくは展覧会チラシなどをご覧ください。



「サイプラスの木」三村治男 作

「リアスの湾と漁業」展

～食と地域のくらしvol.4～

●6月9日(水)～7月11日(日)

有料／一般 二〇〇円
その他 無料

気仙沼市や南三陸町など三陸沿岸の特徴は、海と陸とが入り組んだリアス式海岸です。この地形は美しい風景を作り出しただけでなく、豊かな漁業も育んできました。



海苔とりダンパ (昭和33年の古写真・渡辺文夫氏撮影)

今では湾内の漁業は養殖が中心になっていますが、以前は湾奥まで魚が回遊した好漁場でした。本展では、気仙沼湾を中心に、江戸時代からの湾内の漁業史を振り返るとともに、今後、海とそこに暮らす人々とのようなつきあい方をすればいいのかを考える手だてになる展示を試みます。湾内の釣漁・網漁をはじめ、「根ツコ渡世」と呼ばれる磯漁や、塩業から養殖業に至るまで、限られた漁場をめぐる、各生業の競合と共生の歴史を、具体的な資料をとおして学ぶ機会にしてください。

「英国植物画の世界」博物誌の起源と発展」展

●7月17日(土)～8月29日(日)

有料／一般 五〇〇円
大・専門学校生 三〇〇円
その他 無料

英国で発達した植物画(銅版画)作品を紹介する展覧会です。植物画を中心とする着色銅版画(エングレービング)作品約150点に加え、鳥や風景、建築などを描いた作品も同時に展示します。

写真技術が発見される以前は、現在のような画像印刷は全て、現在で言うところの版画技法に頼っていました。現在主流であるオフセット印刷も、もともとはリトグラフという石版を用いた平版画技法から発展しており、それ以前は木版による凸版印刷、また金属版による凸版、凹版印刷が中心でした。日本の浮世絵などが木版画であることは一般にも知られるところです。

西洋では木版よりも金属版が普及し、17世紀～19世紀にかけて出版された多くの書籍類の図版は、今日、優れた銅版画作品として見直されています。

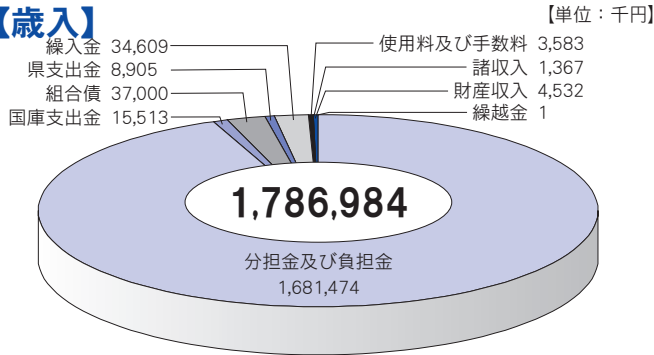
エングレービングとは、ビュランと呼ばれる特殊な刃物で銅板を直接削ることで図柄を彫る、非常に高度

平成22年度 組合一般会計

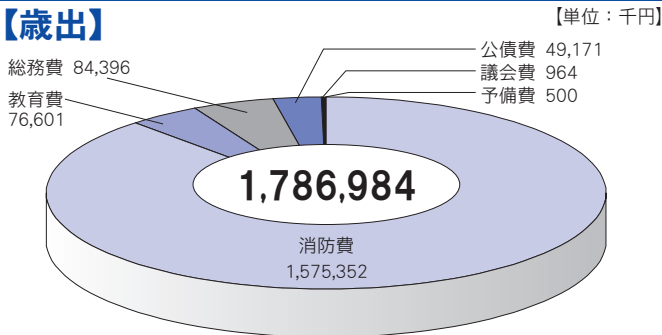
予算のあらまし

第166回組合議会定例会で『平成22年度一般会計予算』が原案のとおり承認されました。
一般会計の歳入・歳出予算総額は17億8,698万4千円となりました。

【歳入】



【歳出】



平成22年度の主な事業

- ◎リアス四季フォトコンテスト開催
- ◎『第16回みんなの展覧会をつくろう』展開催
- ◎救急救命士養成
- ◎『N.E.blood21』展開催
- ◎『LAND・SCAPE of N. E. ～東北・北海道の風景』展
- ◎『リアスの湾と漁業』展
- ◎『三村治男木版画』展
- ◎災害対応特殊化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)購入(気仙沼消防署)

平成22年度歳出予算

議会費

964千円(0.05%)

組合議会運営費



総務費

84,396千円(4.72%)

一般事務費、計画策定費、リアス・アーク美術館企画事業費等



消防費

1,575,352千円(88.16%)

防災・消防・救急活動費・施設管理費等



教育費

76,601千円(4.29%)

リアス・アーク美術館施設管理費等



公債費・予備費

49,671千円(2.78%)

組合債の返済金等



※()内は構成比

2010

圏域イベントガイド

3月

- 6日(土)～14日(日) 2010シルクフラワーフェスタ (ひこらの里) 午前9時30分～午後3時
- 28日(日) どきどき!わくわく!のあシアター (気仙沼市立本吉公民館) 午後1時30分～3時30分

4月

- 18日(月) 第28回河北新報気仙沼つばきマラソン大会 (大島小・中学校スタート)
- 下旬 大川さくらまつり (大川河川敷)
- 下旬 神割崎キャンプ場開き (神割崎キャンプ場)

5月

- 3日(月)～5日(水) 南三陸潮騒まつり (神割崎キャンプ場)
- 中旬 田東山つつじまつり (田東山)
- 中旬 田東山石像公園まつり (田東山駐車場)
- 中旬 伊里前しろうおまつり (伊里前商店街)
- 20日(木)～25日(火) 津波資料展 (志津川公民館、ほか)
- 下旬～6月上旬 徳仙丈山つつじ祭り (徳仙丈山)
- 5月 潮干狩り (赤崎海岸)

6月

- 13日(日) 気仙沼バイパス「花のみち45」一斉植栽 (気仙沼バイパス)
- 18日(金) 大谷海水浴場海開き (大谷海水浴場)

※開催日及び場所は、変更になる場合があります。なお、詳細については市役所・町役場にご確認下さい。